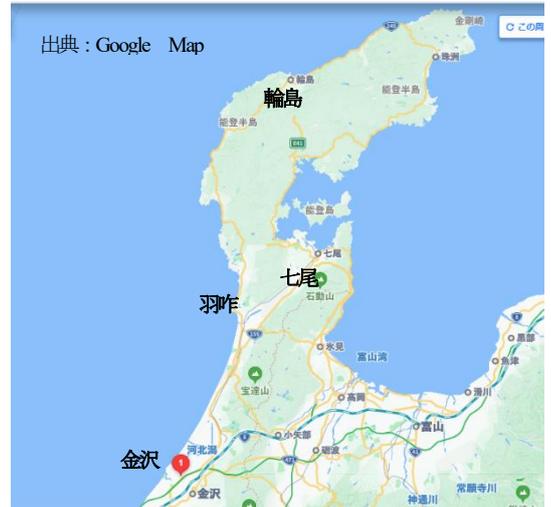


## カリタスジャパン 能登地震災害緊急支援募金 ご報告 2024年3月

今年1月1日に能登半島で発生した地震は広範にわたって甚大な被害をもたらしました。この地震によって亡くなられた方々、また、様々な形で被災し、苦しい生活を続けておられる方々、支援に携わる方々のためにお祈りいたします。

カトリック教会は、特に甚大な被害を被った石川県を管轄する名古屋教区が設立した「カリタスのとサポートセンター」を中心とし、中央協議会の災害対応サポートチームとカリタスジャパンも密接に連携して支援活動を進めています。羽咋教会と七尾教会に立ち上げられたボランティアベースに全国からボランティアが駆けつけ、給水所から水を運ぶことのできない、特にご高齢の方々のお宅まで飲料水と生活用水を運ぶ支援、毎週日曜日の地域への食堂サービス、月命日の祈りの集い、瓦礫の撤去・運搬作業などが行われています。



皆様のお祈りと募金に感謝いたします。寄せられた募金は、カリタスのとサポートセンターによる支援活動を中心に使用されます。どうか、これからも歩みをとみにしてください。ご協力のほどよろしくお祈りいたします。

カリタスジャパン担当司教 成井大介

### ■ 能登半島地震災害緊急支援募金

期間	募金額 (円)	募金数 (件)
1月5日～31日	39,102,726	723
2月1日～29日	30,685,125	379
3月1日～31日	13,601,872	229
合計	83,389,723	1,331

### ■ 援助額

援助先	活動	援助額
名古屋教区愛の実行運動本部	能登半島地震被災者支援 ・ カリタスのとサポートセンターのボランティアベースで使用する段ボール製の間仕切り 20 セット。	1,300,000 円
カトリック名古屋教区 カリタスのとサポートセンター	能登半島地震被災地支援活動 ①拠点開設 ・ 金沢教会にカリタスのとサポートセンターを開設し、支援活動の調整、ボランティア調整、物資支援要請、情報発信の拠点として機能させる。 ・ カトリック羽咋教会と七尾教会にボランティア活動の拠点(ボランティアベース)を開設する。 ②物資支援 ・ 週一回の食事提供活動(じんのび食堂) ・ 断水が続く中、飲料水や生活水の支援 ③復興支援 地域や支援団体との関係作りを行う中で、ニーズの聴き取りや行政との連携の可能性を探り、ボランティアの派遣が可能になり次第、ボランティアの募集を開始、社協ボランティアや地域の支援団体などとの連携を通して地域のニーズに応える。	10,808,000 円

■ 活動写真 (写真はすべて ©カリタスのとサポートセンター)

愛の実行運動本部



間仕切りは、名古屋教区の愛の実行運動本部から軽トラックで金沢に運ばれました



羽咋ベースと七尾ベースに設置されます

名古屋教区カリタスのとサポートセンター



七尾市の聖母幼稚園で週に一回、あたたかい食事を提供する「じんのび（能登弁でゆっくりの意）食堂」を開催



断水が続く地域で、高齢者など運搬が難しいお宅に水をお届けしています。

月命日（1日）の祈りの集い

引き続きのご支援をどうぞよろしくお願いいたします。  
郵便局よりご送金の場合、送金手数料加入者（カリタスジャパン）負担の専用払込用紙をご用意しております。  
送付ご希望のかたは、電話（03-5632-4439）、メール（[info@caritas.jp](mailto:info@caritas.jp)）で事務局までお申し付けください。

